

【賢順賞受賞者のプロフィール・活動状況】

令和8年4月1日

第1回 平成6年1994 松坂典子 岩手県盛岡市 東京都中野区

- 1972年 岩手県盛岡市生まれ。三歳より、母・松坂尚子に師事。
 - 1994年 東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。第1回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞。
 - 1997年 東京藝術大学院音楽研究科修士課程邦楽専攻修了。第一回リサイタルを開催（岩手県民会館）。
 - 1999年 ソロリサイタルを開催（銀座小劇場）。文化庁芸術インターンシップ研修生修了。
 - 2000年 長谷榎校記念コンクール優秀賞受賞。デュオリサイタル開催。
 - 2001年 神津善行氏主催六華仙メンバーとなり現在に至る。
 - 2003年 松下功主催アンサンブル東風と、タイ・ミャンマー公演に、六華仙メンバーとして、ベトナム・タイ・ミャンマー公演に参加。鈴々舎馬桜氏主催「天守物語」に演奏出演。
 - 2004年 野田秀樹演出「透明人間の蒸気」に演奏出演。
 - 2005年 神津善行氏指揮、ソリストとして（2012年まで毎年）山形交響楽団と共演、ソリストとして東京都交響楽団と共演。
 - 2008年 岩手県三曲協会65周年演奏会にゲストとして出演。
 - 2012年 松坂尚子 CD録音に参加。
 - 2013年 六華仙アルバム、牧野由多可作品展IのCD録音に参加。
- 現在 日本三曲協会、生田流協会、森の会会員、一穂会研究生 ゆたかの会、六華会メンバー古曲を芦垣美穂師に、現代曲を石垣清美師に、胡弓を故・中井猛師に師事。東洋女子高等学校箏曲部講師。

第2回 平成7年1995 河原伴子 福岡県福岡市

- 1967年 福岡市出身。4歳より箏を祖母・森田定子、母・河原久子に師事。16歳より菊地梯子（紫綬褒章・東海大学名誉教授）に師事。
- 1990年 東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業（生田流箏曲専攻）。
- 1991年 東海大学教養学部芸術学科音楽科研修生修了。NHK 邦楽技能者育成会第37期修了。
- 1995年 第2回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞。文化庁主催芸術インターンシップ研修生に選ばれる。福岡、東京にてリサイタルを開催。また国際交流基金派遣、助成にて、ヨーロッパ各地、アメリカ、ブラジル、韓国など海外公演多数。
- 1999年 CD（シンビエント・ワールド）をリリース 宮崎大学教育学部音楽科、福岡教育大学音楽科、福岡女子短期大学、福岡県立福岡中央高等学校にて非常勤講師として勤務。また福岡市教育委員会の派遣にて市内の小中学校にて箏の指導を行う。
- 2007年 アメリカ・フロリダ州に移住。現地にて箏の指導を行う。
- 2011年 Seminole State Collage Fine Arts Concert Hallにて Tomoko Kawahara Koto Shamisen Recital~ A Relief Concert for japan~を開催する。
- 2012年 デンマークへ移住。デンマーク日本大使館主催のイベントにて、各国の外交団の前で演奏を行った他、デンマーク各地でのワークショップなどを通して日本文化を紹介した。
- 2013年 沖縄に移住 生田流箏曲宮城社師範。

第3回 平成 8年 1996 樹本佳音里 千葉県我孫子市

本名 海老原邦江。幼少より母・藤井清美（生田流正絃社大師範、さわらび会会長、我孫子市在住）に箏の手ほどきを受ける。12歳より野村正峰、野村裕子各師に師事。15歳より金津千重子師に師事。

- 1982年 名古屋市親善大使使節団として野村正峰師とともに、オーストラリア公演に参加。
 - 1989年 東京芸術大学音楽部邦楽科卒業。在学中に、上木康江、矢崎明子、砂崎知子、芦垣美穂各師に師事。
 - 1989～1991年「同級生8人によるコンサート」を行う。
 - 1991年 NHK 邦楽技能者育成会第37期修了。NHK 邦楽オーディション合格。
 - 1996年 第3回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞
 - 1999年 千葉ドルチェホールにて海老原邦江の世界開催。坂田誠山代表の千葉邦楽合唱団（現在ドルチェ邦楽合奏団グループ）首席ソリストとして入団。樹本 佳音里に改名。日墓里和音にてライブ開催。
 - 2000年 日墓里サニーホールにて第一回樹本 佳音里リサイタル開催。千葉邦楽合奏団とともにイタリア親善公演参加。
 - 2008年 柏アミュゼ・クリスタルホールにて第2回箏リサイタル開催。
 - 2010年 ドルチェ邦楽合奏団グループ首席ソリストを11年務め退団。
 - 2011年「グループかさね」を結成し、シカゴ公演参加。
- 現在 生田流正絃社大師範、森の会会員、我孫子市三曲協会会員。さわらび会副会長として門下生の育成にも力をいれている。

第4回 平成 9年 1997 高島一郎 千葉縣市川市

伯母より手ほどきを受け、後に箏曲宮城社大師範 砂崎知子師に師事。東京芸術大学音楽部邦楽科卒業、同大学大学院音楽研究科修了。第28回宮城会箏曲コンクール第1位を受賞、第4回賢順記念全国箏曲コンクールにおいて、賢順賞を受賞。それ以後は助演者として各コンクールにおいて優秀な成績を数多く収める。

ライブやリサイタル等の自主企画公演はこれまでに計15回を数え、2012年に開催した「高島一郎 箏リサイタル ひむかしとりかふ」が文化庁芸術祭賞（優秀賞）を受賞。

NHK「芸能花舞台」やテレビ朝日「題名のない音楽会」等のテレビやラジオ出演、ベトナム・アメリカ・中国・ブラジル・トルコ等の海外公演に参加、洋楽、雅楽、アジア民俗音楽とのコラボレーションや、流派を超えた講演会や教授活動、CD・映画等の音楽監修など幅広く活動する。

現在 生田流箏曲 宮城社 大師範、箏曲 三軒会 主宰（本部・千葉縣市川市、支部・広島県広島市）、砂崎知子と琴ニューアンサンブル団員、天平楽府団員、森の会会員、日本三曲協会会員、立正大学非常勤講師

第5回 平成 10年 1998 大谷祥子 埼玉県鴻巣市

幼少より宮城社大師範である祖母より手ほどきを受ける。宮城会全国コンクール児童の部1位。

東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。第5回賢順記念全国箏曲コンクール賢順賞受賞。

平成13年度文化庁インターシップ研修生。NHK 邦楽オーディション合格。

2004年 東京・サントリーホールで「My lucent days」リリース記念コンサート開催。佐藤まどか、大曾根浩範、小松玲子とレチスマックを結成。「Trip to heaven」リリース。静岡市民文化会館

大ホールでデビュー公演。NHK、BS、静岡ラジオで放送。すみやレコード店でクラシック部門売り上げ1位記録。

溝口肇、藤原道山、京胡のウルーチン、大谷玲子等、異色楽器とも共演を重ねる。

全国でリサイタル開催。(倉敷芸文館・秩父ミュージズホール・京都コンサートホール・吹田市メイシアター)。

2009年より、京都の若手文化人が集まり、地球温暖化をはじめ、地球規模の環境破壊防止を呼びかける京都市DO YOU KYOTO ネットワーク大使となる。関西日仏協会会員。

現在 砂崎知子、吉村七重師に師事、箏志会、森の会所属、「韻の会」同人。祥韻会、清浄楽コンサート主宰、京都みやこ風韻副団長。京都市「DO YOU KYOKO?」大使、関西日仏協会会員

第6回 平成11年1999 吉田美菜子 神奈川県横浜市

1988年 東京芸術大学音楽部邦楽科箏曲専攻卒業。「第14回茨城県新人演奏会」新人賞受賞。

1989年 コンサート「月と星」vol. 1開催。

1990年 コンサート「月と星」vol. 2開催。

1992年 水戸芸術館主催「第3回いばらきの名手名歌手たち」出演。「第27回宮城会箏曲コンクール」入賞。

1993年 国際交流基金の要請で箏ニューアンサンブル韓国・香港公演参加。

「第28回宮城会箏曲コンクール」入賞。「砂崎知子作品集」レコーディング参加。

1994年 水戸芸術館主催「第5回いばらきの名手名歌手たち」出演。

NHK邦楽オーディション合格。

1995年 国際交流センターの要請で日越文化交流の為ベトナム公演参加。

1996年 水戸芸術館において「第1回吉田美菜子箏リサイタル」開催(水戸芸術館主催)。

1999年 第6回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞。

2000年 ノックス大学、オーガナスタ大学の招聘により、箏ニューアンサンブルアメリカ公演参加。

2001年 水戸芸術館において「第2回吉田美菜子箏リサイタル」開催(水戸芸術館主催)。

2003年「石垣征山作品集」レコーディング参加。

2011年 マルタ共和国外務省の招聘で東日本大震災復興のためのコンサートに出演。

現在 宮城社師範、森の会会員、横浜音楽文化協会会員。

第7回 平成12年2000 野澤佐保子 愛知県蒲郡市

箏を4歳、十七絃箏、三絃を10歳より、母に手ほどきを受ける。現代奏法を福永千恵子師、地唄箏曲を芦垣美穂師に師事。

1995年 NHK 邦楽技能者育成会第41期修了

1997年 名古屋大学卒業

1998年 現代邦楽研究所入学

2000年 第7回賢順記念全国箏曲コンクールにおいて第1位の賢順賞受賞

2001年 「野澤佐保子 野澤徹也ジョイントリサイタル」開催

2002年 現代邦楽研究所研究科首席修了。ビクター伝統文化振興財団邦楽技能者育英賞受賞。蒲郡市文化協会奨励賞受賞。「三絃の響き 西瀉昭子の世界 リサイタル2002」出演。「野澤佐保子 リサイタル2002」開催。

2003年 国際交流基金派遣によりドイツ、オーストリアにて演奏。NHK邦楽オーディション合格（箏）。「やさしく学べる箏教本」（汐文社）執筆協力。「野澤佐保子箏リサイタル」開催

2004年 第一回東京邦楽コンクール奨励賞受賞。

2005年 「三味線とオーケストラの出会い 西潟昭子三味線チャンネル2005」に出演。

2006年 「邦楽コンサート響」開催、以後現在までに5回開催。

2008年 NHK邦楽オーディション合格（十七絃）。

2009年 邦楽アンサンブル心音（こころ）を結成、以降毎年コンサートを行う。

2010年 第65回文化庁芸術祭参加公演「三絃と箏の軌跡」出演。

参加CD 「西潟昭子と洗足音大の仲間たち 三絃の軌跡～古典から現代へ～」、「石垣征山作品集」、「邦楽器アンサンブル 現代邦楽研究所委嘱作品集」、「組曲源氏物語」、「邦楽合奏曲 熊野古道」ほか。

現在 京都當道会所属、洗足学院音楽大学現代邦楽コース講師、現代邦楽研究所講師、桐生大学附属中学校講師、蒲郡市文化協会、東久留米邦楽連盟会員。

第8回 平成13年2001 山田由紀 神奈川県横浜市

1973年 横浜生まれ。幼い頃より箏を藤木豊乃氏に師事。

1993年 NHK邦楽技能者育成会修了。

1997年 東京藝術大学音楽部邦楽科卒業。在学中、宮城賞受賞。卒業生代表として皇居内桃華楽堂にて御前披露を行う。

1998年 NHK邦楽オーディション合格 「NHK邦楽のひとつとき」出演。

2000年 第8回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞。宮城道雄記念全国箏曲コンクール第一位。リサイタルを開催・台湾、ドイツ、ロシア、アメリカ、タイ各地で演奏。CDレコーディングや洋楽器との共演も行う。現在 生田流宮城社師範。神奈川学園箏曲部講師。

第9回 平成14年2002 中川佳代子 京都市西京区

高崎芸術短期大学卒業。NHK邦楽技能者育成会卒業。

1989年 CD「沢井忠夫合奏団の世界」が文化庁芸術作品賞受賞。

1994年 第3回青山音楽賞受賞。

1998年 平成10年度文化庁芸術研修員認定。

2002年 第9回賢順記念箏曲コンクールにて最高位「賢順賞」受賞。

2013年 京都市芸術文化協会新人賞受賞。

海外において1986年南オーストラリア国際青年芸術祭を皮切りに2007年アジアバスツアー（文化庁助成公演）2008年モスクワ、サンクトペテルブルグにてソロ公演、韓国晋州国楽交響楽団定期演奏会に20絃ソリストとして招かれるなど公演多数。

現在 現代音楽の初演、洋楽器、コーラスとの共演、J a z z、オペラ、即興演奏など多彩な場所で演奏活動を展開している。箏、三絃を沢井忠夫師、沢井一恵師、20絃を吉村七重師に師事。モノフォニーコンサートメンバー（音楽監督：藤枝守）沢井箏曲院所属，師範。沢井忠夫合奏団団員。

第10回 平成15年2003 木村伶香能 埼玉県東松山市

山田流箏曲を亀山香能師、河東節三味線を人間国宝・山彦千子師、現代邦楽を西潟昭子師に師事。東京藝術大学卒業。NHK邦楽技能者育成会、現代邦楽研究所研究科（三味線）を修了。

平成16年度文化庁インターンシップ研修員。六世中能島弘子師より、名号「伶香能」・教授を許される。河東節三味線方として芸名「山彦伶子」を許される。第10回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞を受賞。

第4回万里の長城杯国際音楽コンクールにて第1位、中国駐大阪総領事賞を受賞。

NHK邦楽オーディションに合格。NYタイムズ紙にて、唄と三味線の演奏が好評を博す。

現代音楽にも意欲的に取り組み、現在チェリストの玉木光とデュオ活動を展開。

2011年、米国にてジャネット・ラッツ・プロフェッショナル・フェローシップを受賞。

三味線・箏のソリストとして米国各地の弦楽四重奏団と共演。

近年NYにて「日本とアメリカの作曲家」をテーマとしたリサイタルを毎年開催。

海外での演奏も多数行っており、2011年、2012年、国際交流基金NY日本文化センター派遣により中南米4か国にて演奏。

現在 現代邦楽研究所講師。「古典と現代」をテーマとして、米日を拠点に世界各国で幅広く演奏活動中。

第11回 平成16年2004 田村法子 東京都杉並区

6歳より母に手ほどきを受ける。

1995年 正派音楽院研究科卒業、総裁賞受賞、NHK邦楽技能者育成会卒業。仙台にて、母（田村雅楽徽）とジョイントリサイタル開催。

1998年 日本音楽集団入団。定期演奏会、海外公演、ラジオ、テレビへの出演、CD録音などの演奏活動に参加。この年より、吉村七重プロデュース「邦楽展」に現在に至るまで出演。

1999年 NHK邦楽オーディション合格。

2003年より、文化庁「本物の舞台芸術体験事業」ミュージカルオペラ「うたよみざる」公演にて、二十絃箏を担当。

2004年 第11回賢順記念全国箏曲コンクールにて、賢順賞受賞。

2005年 仙台にて母と、第2回ジョイントリサイタル開催。NHK教育テレビ「芸能花舞台」に出演。（西村 朗作曲二十絃独奏曲「タクシム」を演奏）

2007年 NHK大河ドラマ「篤姫」箏指導担当。

2008年 第8回朝日現代音楽演奏コンクールにて、第3位受賞。

2009年より、台湾にて日本箏講習会（十三絃箏・二十絃箏）講師を務める。（国立台北芸術大学・台湾日本箏楽団）。

現在 十三絃、三絃の古典曲より現代曲に至るまで、幅広く演奏活動を行う。正派邦楽会大師範、正派合奏団、桐韻会に所属。日本三曲協会会員。日本音楽集団団員。昭和音楽大学非常勤講師。

第12回 平成17年2005 稲吉一馬 福岡県太宰府市

母、稲吉歌美伶に師事。4歳より琴を始め、5歳で初ステージ。九州大学大学院数理学府修了。

1993年 山口県箏曲ジュニアコンクール優勝。

1994年 長谷検校記念全国邦楽コンクール奨励賞。

- 1995年 中米ホンジュラスにて、青年海外協力隊要請による琴コンサートを開催。全国高校生箏曲コンクール優勝。第2回賢順記念全国箏曲コンクール奨励賞。
- 2002年 学生時代の友人たちと、邦楽ユニットFree Style を結成。第1回演奏会を熊本で開催。
- 2003年 ブラジルにて琴コンサート8公演。
- 2005年 「Free Style」 第2回演奏会を福岡で開催。
第12回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞。
- 2006年 NHK 教育番組「芸能花舞台」に出演。
- 2007年 大阪国立文楽劇場にて、邦楽演奏会に出演。
アメリカニューヨーク、カーネギーホールにて、日本伝統芸能演奏会に出演。歌手、原田真二とのジョイントコンサート「鎮守の杜コンサート」に出演。
- 2008年 NHK ラジオ番組「邦楽ジョッキー」に出演、津軽三味線奏者 上妻宏光氏と共演。
- 2011年 九州国立博物館で初リサイタルを開催。
- 現在 福岡県立校にて数学講師を勤めながら、国内外を問わず、幅広く演奏活動を展開。また、学生時代の友人達と邦楽ユニット「Free Style」を結成。音楽制作活動にも力を入れている。

第13回 平成18年2006 佐藤亜美 東京都調布市

- 1984年 宮城県登米市出身。箏三絃を母に、尺八を父に手ほどきを受ける。
- 2005年 伝統と現代 第15回日独青少年交流コンサート・ドイツ出演。
- 2006年 第13回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞
- 2007年 NHK 教育テレビ「芸能花舞台」に出演。財団法人音楽文化創造 生涯学習音楽指導研究会 ネットワーク「全国シンポジウム」において研究コンサート。
- 2008年 音楽振興法推進会議 全国協議会においてミニコンサート。
- 2010年 財団法人地域創造 平成22年邦楽地域活性化事業参加（熊本県）。
- 2011年 長谷検校記念「第17回くまもと全国邦楽コンクール」最優秀賞及び文部科学大臣奨励賞を受賞。
- 2013年 大邸・仙台国際交流事業「希望の灯」 in 大邸 出演（宮城県芸術協会派遣）。桐朋学園芸術短期大学卒業。同、専攻科卒業・研究生修了。在学中に箏、十七絃箏、二十五絃箏を野坂恵子氏、滝田美智子氏に師事。尺八を坂田梁山氏に師事。他、新曲初演活動、他分野とのコラボレーション、アウトリーチ活動、レセプション等様々な場面で幅広く音楽活動を展開している。

現在 宮城県芸術協会会員、仙台三曲協会会員、生田流箏曲一音舎補佐。仲間と共に結成した二十五絃箏演奏家グループ「4plus」において、普及と作品創作活動に努める。

第14回 平成19年2007 渡部祐子 東京都台東区

箏、三絃、十七絃奏者。6歳より坂田和歌子に箏・三絃の手ほどきを受ける。後に山川玉枝、芦垣美穂の各氏に師事。

- 2006年 東京藝術大学音楽学部邦楽科生田流箏曲専攻卒業。
- 2007年 NHK 技能者育成会52期卒業。第1回琴によるポップスコンクールにて優秀賞受賞。
- 2008年 第14回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞。

- 2009年 東海大学大学院芸術学研究科音響芸術修了。修了時に東海大学・松前重義賞(文化部門最優秀賞)と松前信子奨励賞受賞。NHK テレビ「芸能花舞台～今輝く若手たち2008～」出演。東京オペラシティにてリサイタルを開催。
- 2010年 東京芸術劇場大ホールにて皇太子御臨席のイギリスイートンカレッジ聖歌隊東京公演に「箏七星」で出演。
- 2011年 熊本はあもにいホールにてリサイタルを開催。
- 2013年 熊本県立劇場にてリサイタルを開催。第35回宮崎県高等学校総合文化祭日本音楽部門審査員を務める。
- 現在 ソロ活動の他、ユニットでのライブ活動や、和楽器オーケストラメンバーとして、日本各地で演奏会に出演。本郷高等学校日本文化部、女子聖学院箏曲部指導。水月会・一穂会・宮城会・森の会会員。箏七星、和風(やわかぜ)、L a p i s L a z u l i、和楽器オーケストラあいおいメンバー。宮崎大学教育文化学部非常勤講師。

第15回 平成20年2008 吉澤延隆 栃木県宇都宮市

- 1982年、栃木県宇都宮市生まれ。7歳より、和久文子師のもとで箏を始める。
- 2007年 東海大学大学院芸術学研究科音響芸術専攻終了。在学中、福永千恵子師に師事。修士論文：「現代邦楽における十七絃箏の展開－菊池梯子氏の活動を中心に－」。

【主なソロ活動・国内リサイタル】

- 2012年 「天体とKOTO～プラネタリウム・箏コンサート～」(主催：栃木県子ども総合科学館)を企画。
- 2011年 第18回神奈川国際芸術フェスティバル－柳慧プロデュース「千年の響き ENSEMBLE NEWTRADITION」(主催：神奈川県民ホール 芸術総監督：一柳慧)に出演。
- 2009年 「吉澤延隆 箏リサイタルー展開ー」(古賀政男音楽博物館内けやきホール)を開催。
- 2007年 「吉澤延隆 箏リサイタル」(東京オペラシティリサイタルホール)を開催。

【受賞・助成等】

- 2011年 活躍が期待される芸術家に贈られる第10回「宇都宮エスペール賞」を宇都宮市より受賞。
- 2009年 宇都宮市より「うつのみや市民賞」を受賞。
- 2008年 第15回賢順記念全国箏曲コンクールにおいて賢順賞を受賞。
- 2006年 平成18年度文化庁新進芸術家国内研修制度研修員に採用。
- 同年6月から2007年3月まで、研修題目「箏の現代作品と古典三絃の修得」のもと、箏、十七絃箏を菊池梯子箏曲研究所) 沢井一恵師、福永千恵子師(沢井箏曲院)、地歌三絃を芦垣美穂師(芦垣美穂箏曲研究所)、アナリーゼを作曲家・嶋津武仁師のもとで学ぶ。第16回 平成21年2009 利根英法 兵庫県相生市 東京都台東区東京藝術大学音楽学部邦楽科 卒業 2011年7月31日永眠(享年29歳)。三歳より箏を植木高子、十六歳より箏、三絃を芦垣美穂に師事。

第16回 平成21年2009 利根英法 兵庫県相生市 東京都台東区

東京藝術大学音楽部邦楽科卒業 2011年7月31日永眠(享年29歳)。三歳より箏を植木高子、十六歳より箏、三絃を芦垣美穂に師事。

第 16 回賢順記念全国箏曲コンクール賢順賞受賞。

第 17 回長谷検校記念くまもと全国邦楽コンクール三味線音楽の部優勝。

・NHK教育テレビ「芸能花舞台 今、話題の芸」に出演（2010年9月30日）。

・テレビ朝日主催、「サロメ」に篠井英介、森山開次、江波杏子、上條恒彦、池上眞吾氏とともに箏・三絃で出演。

・船川利夫追悼コンサート 藤原道山氏とともに箏で出演。

・第 92 回世界エスペラント大会『日本の夕』、横浜みなとみらい大ホールにて記念演奏。

・第 19 回「JAL 東福寺音舞台」に 和楽器オーケストラあいおいとして出演。

(2006 年 10/1 日深夜 0 時 30 分より全国 TBS 系にて TV 放送)

・同期生 7 人の邦楽ユニット『箏七星』を結成し、相生市にて「第一回利根英法リサイタル with 箏七星」を開催。同時に『箏七星』コンサート全国ツアーを相生からスタートし、岐阜・東京・熊本どの公演も好評を得て、2010 年 皇太子御臨席のイートンカレッジ“聖歌隊”東京公演に出演。

・全国各地での演奏、ライブを行い、古典をはじめ歌曲、和太鼓、シンセサイザーなど様々なジャンルの楽器との演奏も力を入れる。一穂会、宮城会、森の会、箏七星、和楽器オーケストラあいおい、邦楽集団 秋桜、雅の会 会員。

第 17 回 平成 22 年 2010 木村麻耶 北海道別海町 東京都調布市

北海道別海町生まれ。三歳より、箏・三絃・二十絃箏を橋本はるみ師に師事。

1998 年 北海道三曲連盟主催第 28 回全道三曲コンクール第 1 位。北海道新聞社賞受賞。

1999 年 第 17 回全国小中学生優秀賞。

2001 年 第 7 回高校生国際芸術コンクール 2001 箏部門において第 2 位受賞。

2005 年 第 15 回日独青少年コンサートに選ばれ、ドイツにて 10 日間に渡り、各地演奏する。

2006 年 東京第 3 回邦楽コンクール優秀賞。

2007 年 第 13 回熊本全国邦楽コンクール優秀賞。ロシア（ウラジオストク）にて開催のビエン・ナーレに出演。第 35 回釧路新人演奏会に出演し、その年の奨励教育長賞を受賞。

2009 年 ギター・箏・尺八とエレクトロニカ・リサイタル開催。

2010 年 財団法人地域創造 平成 22 年度邦楽地域活性化事業に参加し、熊本県の各地を回りアウトリーチやコンサートを行う。第 17 回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞。

2011 年 現代音楽フェスティバル「MaerzMusik Sonic Arts Lounge」（メルツ・ムジーク）より招請され、ドイツ・ベルリンにて演奏する。北海道野付中学校にてアウトリーチを行う。

2012 年 平成 24 年度 別海町文化奨励賞受賞。木村麻耶リサイタル開催。

その他、ハンガリー、プラハ、ブタペスト、ウラジオストク等、国内外で演奏する。

桐朋学園芸術短期大学音楽専攻芸術家・専攻科・研究生修了。

在学中に箏、十七絃箏、二十五絃箏を野坂恵子師、滝田美智子師に師事。

現在 釧路音楽協会賛助会員。宮城会会員。生田流宮城社教師。二十五絃箏演奏家グループ 4plus メンバー所属。

第 18 回 平成 23 年 2011 平田紀子 大阪府 東京都杉並区

大阪府出身。幼少より母に箏。三絃を習い、後に永田文子師・深海さとみ師に師事。

2004年 東京藝術大学卒業。在学中に宮城賞受賞、卒業に際しアカンサス音楽賞・同声会賞を受賞し、同声会新人演奏会に出演。

2008年 第15回賢順記念全国箏曲コンクールにて銀賞・福岡県知事賞受賞。

2011年 第18回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞。宮城道雄記念全国箏曲コンクールで1位入賞。

2012年 NHKEテレ「にっぽんの芸能」で若手邦楽演奏家として紹介され、独奏で出演。

2013年 NHKEテレ「にっぽんの芸能」テーマ音楽録音、NHKラジオドラマ「新日曜名作座」音楽録音に参加「Lang e N a c h t der Museen 美術館の長い夜」（於：ベルリン）に出演。「邦楽地域活性化事業」（於：徳島）に参加。「アジア音楽祭2013」に出演。

古典と現代音楽の演奏を主な活動とし、教授活動も行う。現代音楽「邦楽四重奏団」「アンサンブル室町」邦楽アンサンブル「和楽団煌」、「和楽器オーケストラあいおい」「折り鶴」「和楽器集団鳳雛」などに所属。箏曲宮城会教師。

第19回 平成24年 2012 高木理恵 大坂府大阪市

1986年 大坂生まれ 地歌、箏曲家の祖母・中田弘子と母・中田洋子のもとで、2歳より箏を弾き始める。3歳：香田律子師入門。19歳：沢井箏曲院 講師試験に首席登第。20歳：一般社団法人京都當道会 師匠免許取得。22歳：武庫川女子大学卒業。25歳：沢井箏曲院 教師試験2位合格。

2010年より現代邦楽を沢井一恵師に、地歌三絃を芦垣美穂師に師事。

2012年 東成アートフェスタ2012公演にて演奏。変幻自在コンサート全国ツアーにて「2つの群の為に」の演奏に参加。第19回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞。

2013年 「高木理恵 箏・三絃リサイタル～はじめの一步～」開催。東成アートフェスタ2013公演にて演奏。NHKにっぽんの芸能「今かがやく若手たち」に箏独奏「情景三章」にて出演。「平成25年度第68回文化庁芸術祭参加公演 高木理恵 箏リサイタル」開催。

現在 京香律会・萩の会・一穂会・京都三曲協会・高槻三曲協会会員。沢井箏曲院教師。一般社団法人京都當道会師匠。

第20回 平成25年 2013 中島裕康 茨城県守谷市

1988年 茨城県生まれ。生田流箏曲、地唄三味線を樋口雅礼瑤、浜根由香の各氏に師事。

2006年 東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校在学中、第16回全国高校生邦楽コンクール優良賞第1位、リスナー賞受賞。

2012年 東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。卒業時、皇居桃華楽堂にて御前演奏する。

第38回 茨城県新人演奏会にて最高位である新人賞を受賞。

平成24年度宮城道雄記念コンクール演奏部門で1位なしの第2位を受賞、作曲部門で秀位を同時に受賞。

平成24年度 市川市文化振興財団第25回新人演奏家コンクール邦楽部門にて最優秀賞を受賞。

第20回長谷検校記念 くまもと全国邦楽コンクール奨励賞受賞。

第23回「茨城の名手、名歌手コンサート」オーディション合格。本演奏会出演（水戸美術館）。

2013年 NHK-FM 邦楽オーディション合格。「邦楽のひととき」に箏独奏で出演。

第20回賢順記念くるめ全国箏曲祭コンクールにおいて最高位である「賢順賞」受賞。

2014年 NHK-Eテレ「にっぽんの芸能」に箏独奏で出演。

2015年 NHK-FM放送「邦楽のひととき」に「邦楽四重奏団」として出演予定。

現在 正派邦楽会師範(雅号：中島雅裕)、森の会、邦楽四重奏団、アンサンブル室町、同声会茨城県支部に所属。 取手カルチャーセンター講師。

第21回 平成26年 2014 松下知代 熊本県熊本市

3歳から、お箏を三上澄則氏に習い始め、作陽音楽大学(邦楽専攻課程)を卒業後に上京。

NHK育成会40期終了。日本音楽集団に入団(1984~2008)。

2009年 自作曲を含むCDアルバム「心箏」をリリース。

2014年 第21回賢順記念全国箏曲コンクール賢順賞を受賞。

自作曲「届かぬ想い」を大日本家庭音楽会から発表。韓国公州国学院定期演奏会にソリストとしてゲスト出演。

2015年 NHKのEテレ番組「日本の芸能」に出演。韓国公州百済文化祭で自作曲「武寧王~海を渡り風の先にありし者~」を初演。

現在 結婚を機に、熊本へ活動の拠点を移し、自身のコンサートやリサイタルのほか、小中学校でのワークショップや劇場音楽などの作曲・編曲・また、様々な音楽ジャンルとのコラボレーションによる演奏活動を行うなど、幅広く活動している。

第22回 平成27年 2015 小路永和奈 熊本県熊本市

1986年 熊本県生まれ。

1996年 藤川いずみ氏に師事。

2003年 熊本県高等学校器楽コンクール金賞受賞。

2004年 熊本県高等学校器楽コンクール金賞受賞。全国高校生邦楽コンクール第3位受賞。

2009年 くらしき作陽大学音楽学部日本伝統芸能専修卒業。卒業時、大学を代表して中四国新人演奏会に出演

2010年 NHK邦楽技能者育成会第55期修了

2011年 NHK邦楽オーディション合格。この年より、十七絃と二十絃を宮越圭子師に師事

2015年 第一回小路永和奈箏リサイタルを開催。第22回賢順記念全国箏曲コンクール賢順賞受賞。

2016年 第51回熊本県文化懇話会新人賞受賞。NHKEテレ「にっぽんの芸能」出演。

現在 熊本と東京を中心に演奏活動を行っている。健軍文化ホール音楽アーティスト。

第23回 平成28年 2016 長瀬あずさ 愛知県一宮市

10歳より姉より影響を受け、箏を始める。

2003年 生田流筑紫会箏曲科師範検定試験に合格し、師範資格を取得。同試験において、準優秀賞受賞(優秀賞該当者なし)。

2005年 第15回全国高校生邦楽コンクールにて第2位受賞。

愛知県長久手市で開催の日本国際博覧会「愛知万博」の特設ステージにおいて箏演奏を披露。

2014年～愛知県稲沢市教育委員会より依頼を受け、文化財愛護少年団の活動の一環として、体験指導および箏演奏を毎年行っている。

2016年 第23回賢順記念全国箏曲コンクールにて、賢順賞を受賞。

2017年 愛知県・名古屋能楽堂にて開催の『新春を寿ぐ、江戸から現代へ〈邦楽と舞踊〉』に出演。

現在 所属している「東海三曲演奏家の会」が主催する新春三曲演奏会、箏曲演奏会、三曲こだわりコンサート、レディースコンサートなどに多数出演し、古典と現代曲の演奏活動を名古屋中心に行っている。

また、一般企業に勤める傍ら、地元小学校での箏演奏や授業指導、愛知県立一宮西高等学校箏曲部の指導など、普及活動にも力を入れ始めている。

第24回 平成29年 2017 池間北斗 沖縄県那覇市

- 1989年 沖縄県那覇市生まれる。
- 6歳の頃から琉球箏曲を又吉貞子先生に師事。沖縄県立南風原高等学校郷土文化コースを経て沖縄県立芸術大学に入学。
- 2011年に同大学音楽学部音楽学科琉球芸能専攻卒業。
- 国立劇場おきなわの第一期組踊研修生として3年間組踊や琉球舞踊の地謡実技を学ぶ。
終了後、国立劇場おきなわ主催公演、東京国立劇場、国立能楽堂、国立文楽劇場、横浜能楽堂、京都芸術劇場春秋座、NHK ホール、紀尾井ホールなどの琉球芸能公演に地謡として参加。
- 京都四条南座で行われた坂東玉三郎特別公演や海外でのジャパン・ソサエティNY公演、韓国で行われた琉球芸能公演にも参加。
- 沖縄伝統組踊子の会として県内県外の小中高で組踊普及のためワークショップや公演など行う。
- 2017年第24回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞。
- 沖縄タイムス社主催伝統芸術選考会にて箏曲の部最高賞受賞。

現在 ・琉球横笛、琉球胡弓による琉球器楽の「三人会」として活動。
・三線、二胡、ピアノ、箏によるユニット「華風琉薫」琉楽ユニット「箏琉～s o u l～」として活動
・琉球伝統箏曲琉絃会師範
国立劇場おきなわ第一期組踊研修修了生（地方箏）
沖縄伝統組踊子の会会員。

第25回 平成30年 2018 山下紗綾 千葉県千葉市

1990年 千葉県千葉市

幼少より朝香綾子師に師事。その後、朝香麻美子師に師事。

2010年 長唄三味線を杵屋彌太郎師に師事。

2013年 東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業。在学中、山田流箏曲を萩岡松韻、藤井千代賀、岸辺美千賀、井口法能、鈴木厚一、大間隆之の各師に師事。合奏を宮下秀冽師に師事。

2014年 第1回利根英法記念邦楽コンクールにて優秀賞を受賞。

2015年 ロシア、サンクトペテルブルグ音楽祭 International Conservatory Week Festivalに参加。

2016年 東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。

2018年 第25回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞を受賞。

現在、地歌三絃を二代米川文子師に師事

ソロ活動の地、千葉市教育委員会主催の「未来への夢を育む音楽芸術体験教室」への参加など普及活動にも力を入れている。

日本三曲協会・山田流箏曲協会・箏曲新潮会・箏曲朝香会所属

第26回 令和元年 2019 中嶋ひかる 宮城県仙台市

宮城県仙台市出身。6歳より箏を、11歳より三絃を始める。

2008年 NHK邦楽技能者育成会第53期、終了。

2012年 IMF世界銀行年次総会2012レセプションにて演奏。

2014年 東京藝術大学音楽学部邦楽科生田流箏曲専攻卒業。

同大在学中、安宅賞受賞。

2017年 市川市文化振興財団第30回新人演奏家コンクール邦楽器部門において優秀賞受賞。

2018年 第24回くまもと全国邦楽コンクールにて奨励賞受賞。

2019年 第25回くまもと全国邦楽コンクールにて優秀賞受賞。

第26回賢順記念全国箏曲コンクールにて賢順賞受賞。

2020年 利根英法記念邦楽コンクール第6回「アンサンブル」にて優秀賞受賞。

現在 森の会、同声会会員。

ファミ箏、一般社団法人伝統芸能国際化法人「互—t a g a i —」メンバー。

中嶋ひかる箏・三絃教室 主宰。

学習院大学和楽器サークル「玉緒」三絃講師。

スガナミミュージックサロン町田地唄三味線コース講師。

第27回 令和2年 2020 大川義秋 福島県双葉町

2011年、福島県双葉町の実家で被災し帰宅困難に。転校先の埼玉県立高校にある廃部寸前の部員0の部活動にて「箏」と出会い運命を変える。

2017年 第23回熊本邦楽コンクールにおいて最優秀賞・文部科学大臣賞を受賞。

2020年 第27回賢順記念全国箏曲コンクールにおいて賢順賞受賞。

○第14回MBK音楽コンテストソロ作品入賞。

○東京都公認ヘブナーアーティスト合格及び取得

主な演奏 「ANOC (Olympic 委員会総会) レセプション」ステージ演奏 2019年

Avex a-Nation in 味の素スタジアム出演 2019年

日中韓合同会合会ステージ単独演奏 2019年

JAPAN EXPO in PARIS ステージ単独演奏 フランス2019年

MAIN MATSURI in Frankfurt ステージ演奏 ドイツ2019年

第28回 令和3年 2021 安嶋三保子 東京都杉並区

4歳より箏、12歳より地歌三絃を深海さとみに師事。

2009年 東京藝術大学音楽学部邦楽科箏曲生田流専攻卒業。

宮城道雄記念コンクール一般部第1位受賞。

2013年 東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。

2014年 第20回長谷検校記念くまもと全国邦楽コンクール優秀賞受賞。

2018年 サントリー"ROKUGIN"のウェブCM出演および使用曲の作曲を手がける。

- 2019年 第26回長谷検校記念くまもと全国邦楽コンクール優秀賞受賞。
 2020年 文化庁三曲新進演奏家研究生として、地歌三絃を人間国宝富山清琴、並びに現代箏曲を福永千恵子に師事。
 2021年 第7回利根英法記念邦楽コンクール銅賞を受賞。
 2021年 第28回賢順記念全国箏曲コンクール賢順賞を受賞。

- 現在 ○国内外のコンサートやメディア、寺社仏閣での奉納演奏等、多数出演。
 ○生田流箏、三絃教室にて講師を行いながら、舞台音楽等の作曲や編曲、歌舞伎「風の谷のナウシカ」等、様々な録音に参加。
 ○宮城社講師。日本三曲協会、箏曲宮城会、杜の会、深海邦楽会、各会員、深海合奏団団員。
 ○「伝統芸能プロジェクトチーム TRAD JAPAN」に所属。

第29回 令和4年 2022 長谷由香 茨城県取手市

茨城県取手市出身。福永千恵子氏に師事。

- 2015年 第4回全国邦楽合奏協会コンクール萌の部金賞を受賞。
 NHK-Eテレ「にっぽんの芸能」にて【世界へとどけ！日本の伝統芸能】に出演。
 2017年 第26回おかやま全国高校生箏曲コンクール最優秀賞を受賞。
 2018年 一般社団法人岡山経済同友会新年祝賀互礼会にておかやま全国高校生箏曲コンクールの受賞者による演奏を務める。
 2019年 「題名のない音楽会」にて【和楽器でビートルズに挑戦する音楽会】に出演。
 2020年 第6回利根英法記念邦楽コンクールアンサンブル一般の部で最優秀賞を受賞。
 第27回賢順記念全国箏曲コンクール銀賞を受賞。
 NHK-Eテレ「にっぽんの芸能」にて【冷水乃榮流作曲〈脆性ノスタルジア〉】地上波初放送に出演。
 2022年 東京藝術大学音楽学部邦楽科現代箏曲専攻を卒業。
 第29回賢順記念全国箏曲コンクール賢順賞を受賞。
 2023年 (公益) いばらぎ文化振興財団主催第48回茨城県新人演奏会で奨励賞(第3位)を受賞。
 NHK邦楽オーディション合格。
 茨城県取手市にて第1回「～甦る～長谷由香箏Concert」を開催。

- 現在 沢井箏曲院教師、森の会、同声会、茨城県支部所属。
 長谷由香箏教室主催。
 現代箏曲を中心に演奏活動を行い初演も数多く務める。CD・音源録音・MV等に参加

第30回 令和5年 2023 鹿野竜靖 岐阜県垂井町

岐阜県垂井町出身。母の影響で幼い頃より箏に親しむ。箏曲家・沢井一恵師に師事。

- 2015年 第4回全国邦楽合奏協会コンクール 18歳以下の部 最優秀金賞受賞
 第25回全国小中学生箏曲コンクール 第1位ならびに山口県知事賞受賞
 2016年 元日 NHK 新春特別番組(Eテレ)『世界に届け!日本の伝統音楽』に出演
 第2回利根英法邦楽記念コンクール中学生までの部最優秀賞受賞
 2017年 第35回全国小中学生箏曲コンクール中学生の部 金賞 並びにグランプリ受賞。
 2018年 東京藝術大学音楽学部附属音楽高校 入学
 NHK Eテレ『にっぽんの芸能』 ソロ出演
 2019年 テレビ朝日「題名のない音楽会 55周年! 令和スペシャルコンサート」出演。
 2021年 東京藝術大学音楽学部邦楽科 現代箏曲専攻 入学
 2022年 千住明主催 「∞SENJU∞LAB 集大成コンサート 2022」に参加
 第29回賢順記念全国箏曲コンクール 銅賞受賞
 2023年 NHK 邦楽オーディション合格。

第9回全国合奏協会邦楽コンクール 最優秀金賞受賞
第30回賢順記念全国箏曲コンクール 最高位・賢順賞受賞

2024年 NHK FM「邦楽のひととき」出演。
「SOU × MODE 奏と装 コシノジュンコ × 東京藝術大学 コラボレーションショー」出演。

現在 東京藝術大学音楽学部邦楽科現代箏曲専攻四年生在籍。学内にて安宅賞受賞。文化庁より「邦楽普及大使」に任命。古典から現代まで幅広い箏曲を学びながら自作曲も創作し、積極的に箏の新しい可能性を追求している。

第31回 令和6年 2024 丹生谷愛恵 愛媛県松山市

長崎県長崎市に生まれ、愛媛県松山市で育つ。
6歳の頃より箏の手ほどきを受け、箏曲家、吉崎克彦氏に師事。

2014年 第24回全国小・中学生箏曲コンクール in 宇部 優秀賞受賞
2016年 第26回全国小・中学生箏曲コンクール in 宇部 優秀賞受賞
2017年 第35回全国小・中学生箏曲コンクール 奨励賞受賞
第27回全国小・中学生箏曲コンクール in 宇部 優秀賞受賞
2019年 第28回おかやま全国高校生邦楽コンクール リスナー賞および奨励賞受賞
2021年 東京藝術大学音楽学部邦楽科現代箏曲専攻 入学
2024年 第7回K邦楽コンクール 特別優秀賞受賞
第31回賢順記念全国箏曲コンクール 最高位・賢順賞受賞
2025年 文化庁邦楽拡大推進事業において「邦楽普及大使」を拝命
一般財団法人地域創造 邦楽活性化事業登録アーティストに選出

現在 東京および地元愛媛を拠点に現代箏曲を中心とした幅広い演奏活動を行う。
自主企画コンサートの開催や各地での演奏を通して、ジャンルや枠にとらわれない表現を追求しながら、箏の新たな可能性を発信している。

第32回 令和7年 2025 吉越 大誠 愛知県春日井市

愛知県春日井市出身。

これまでに深海さとみ、野村祐子、今井勉、野村哲子、日吉章吾の各師に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学邦楽科を卒業。在学中、ハンガリーや台湾で演奏。宮城賞を受賞し、(公財)青山音楽財団、(公財)春秋育英会奨学生に選出。卒業時、同声会賞、アカンサス音楽賞受賞。宮内庁皇居内桃華楽堂にて、皇后陛下主催の「音楽大学卒業生演奏会」に大学の推薦で出演。その後、同大学大学院修士課程に進学。小松玲子・サヌカイト後援会、(公財)戸部真紀財団、(公財)野村学芸財団奨学生。

第2回K邦楽コンクール 古典部門 特別優秀賞。第20回洗足学園ジュニア音楽コンクール 最優秀賞。2024年度宮城道雄記念コンクール 一般部 第1位。第29回くまもと全国邦楽コンクール 最優秀賞、併せて文部科学大臣賞、熊本県知事賞。あいおい全国邦楽コンクール第11回「古典」一般の部 金賞。第38回市川市新人演奏家コンクール 邦楽器部門 最優秀賞、併せて市川市文化振興財団理事長賞。令和6年度春日井市文化芸術奨励賞の各賞を受賞。2025年度NHK邦楽オーディション合格。文化庁邦楽普及拡大推進事業として2025年度より邦楽普及大使に任命。